

第63回セメント技術大会

～ プログラム ～

日 時： 2009年5月20日(水) (9:00～16:15)

21日(木) (9:00～16:30)

論文賞表彰式 (13:15～14:45)

特別講演 (15:00～16:30)

懇親会 (17:30～19:00)

5月22日(金) (9:00～17:00)

パネルディスカッション (16:00～17:00)

会 場： ホテルメトロポリタン

聴 講： 無料 (受付にて入場確認をさせていただきます)

講 演： 1部 5,000円 (当日会場で販売いたします)

○講演要旨は事前販売もいたします (詳しくは21ページ)

※本大会は、「土木学会認定CPDプログラム」です

社団法人 セメント協会

東京都中央区八丁堀4丁目5番4号 ダヴィンチ桜橋7階
☎ 104-0032 TEL. 03-3523-2701

研究所

東京都北区豊島4丁目17番33号
☎ 114-0003 TEL. 03-3914-2692 (技術情報グループ)

5月20日(水)

第1会場(3階富士AB)

[注:○印は講演者, *印は「セメント協会研究奨励金」関連研究を示す。]

9:00~10:15 研究発表 1101~1105

[セメント系新材料・補修材]

1101. γ -2CaO・SiO₂の製造におけるエコロジカル評価

電気化学工業(株) ○山本賢司
鹿島建設(株) 盛岡達康
取横関康 剛祐

1102. γ -2CaO・SiO₂を混入して強制炭酸化したセメント系材料による環境負荷の低減

鹿島建設(株) ○取横盛山 達関康 剛祐
電気化学工業(株) 盛岡本賢 実司

1103. 有機-無機複合塗膜剤を塗布した高炉セメント硬化体の基礎物性

電気化学工業(株) ○申盛橋巧
新日鐵高炉セメント(株) 伊代田岳史
檀康弘

1104. 高チクソトロピー性を有する断面修復材の諸性能

宇都宮大学大学院 藤丸原浩己
(株)ニューテック 笹倉博正
宇都宮大学大学院 ○小野友彰

1105. モルタルの力学的特性に及ぼすポリマー混入量の影響

高松工業高等専門学校 ○水越睦視
西原知彦
松岡寿三
松原三郎

<休憩 10:15~10:30>

*

第2会場(3階富士C)

9:00~10:15 研究発表 1201~1205

[セメント, モルタルの性質と物性]

1201. 高炉水砕スラグに対する固結遅延剤の遅延効果評価

新日本製鐵(株) ○平井直樹

1202. セメント水和生成物による鉛の吸着特性

広島大学大学院 河合研至
○佐本藤祐
菊地俊博
広島大学工学部 菊地博光

1203. 少量サンプル用断熱熱量計によるコンクリートの品質予測

(株)宇部三菱セメント研究所 ○丸屋英二
三隅橋俊之
高橋俊之

1204. 材料設計法を用いて作製した不燃性軽量高断熱モルタルの耐火特性

大分大学大学院 ○李相培
大分大学工学部 佐藤嘉昭
大山谷俊高
大分大学大学院 山田浩慶

1205. Ca/Si比がオートクレーブ養生したセメント硬化体の諸特性に及ぼす影響

太平洋セメント(株) ○三谷裕二
岡田中尾智秀
梶野和聡

<休憩 10:15~10:30>

*

第3会場(3階カシオペア)

9:00~10:15 研究発表 1301~1305

[耐久性 (化学的侵食・溶脱, その他)]

1301. ゾノトライト・トバモライトを生成させた硬化体の溶脱特性

(財)電力中央研究所 ○山本武志

1302. 電氣的Ca溶脱促進試験を用いた実期間への換算手法に関する一考察

東京工業大学大学院 ○橋本勝文
大即信
齋藤豪
(財)電力中央研究所 西田孝弘

1303. 簡易試験法によるセメント系材料の硫酸抵抗メカニズムに関する実験的検討

広島大学大学院 河合研至
広島大学工学部 ○森田寛之
広島大学大学院 松井康彦
(株)アイ・シイ 久保田賢

1304. フライアッシュを添加したセメント硬化体の耐硫酸性に及ぼす硫酸濃度の影響

(株)トクヤマ ○新見龍男
広島大学大学院 河合研至
(株)トクヤマ 加藤弘義

1305. 無機酸に対する各種モルタルの耐酸性

電気化学工業(株) ○田原和人
盛岡山友
東京工業大学大学院 杉井悦郎
坂井悦郎

<休憩 10:15~10:30>

*

5月20日(水)

第1会場(3階富士AB)

10:30~12:00 研究発表 1106~1111

[セメント, モルタルの性質と物性]

1106. セメントの物性に及ぼすクリンカー中のTiO₂の影響

(株)トクヤマ ○茶 林 敬 司
中 村 明 則
加 藤 弘 義
佐 田 香 織

1107. 微粉砕水酸化カルシウムによるセメントの水和促進効果

(株)トクヤマ ○新 見 龍 男
加 藤 弘 義
茶 林 敬 司
中 村 明 則

1108. 微粉セメントを混和した硬化体の強度発現と収縮の特性

(株)E-マテリアル ○入 江 正 明
日本大学理工学部 梅 小 泉 公志郎
露 木 尚 光

1109. セメントの粒子数および粒径がセメント系材料の強度増進に及ぼす影響に関する解析的研究

名城大学理工学部 ○平 岩 陸
谷 川 恭 雄

1110. ²H NMRによるセメント硬化体内水分の測定

北海道大学大学院 ○湊 大 輔
平 川 沖 敏 文
名 和 豊 行 春

1111. 水銀圧入式ポロシメータの加圧減圧履歴曲線を用いたモルタル供試体の空隙連続性評価

東京工業大学大学院 ○斎 藤 豪 明
大 即 信 文
橋 本 勝 文

<昼休み 12:00~13:00>

*

第2会場(3階富士C)

10:30~12:00 研究発表 1206~1211

[コンクリートの試験方法, コンクリート製品]

1206. サーモグラフィー法を適用したコンクリートの内部探査結果に及ぼす風速の影響に関する基礎的研究

愛知工業大学工学部 ○関 俊 力
山 田 和 夫

1207. コンクリート供試体の平面度測定と圧力分布に及ぼす端面処理の影響

足利工業大学工学部 黒 井 登起雄
○松 村 仁 夫

1208. 表層にマイクロクラックを有するコンクリートの透気抵抗性評価

横浜国立大学工学部 ○吉 田 早智子
横浜国立大学大学院 細 田 暁

1209. 表層にマイクロクラックを有するコンクリートにおけるシラン系表面含浸材の吸水抑止効果

横浜国立大学大学院 ○下 田 智 也
細 田 暁
横浜国立大学工学部 古 谷 英 彦
東日本旅客鉄道(株) 松 田 芳 範

1210. 緑化機能を有するプレキャストコンクリート製品のCO₂吸収・固定を考慮したLCCO₂評価ケーススタディ

ランダス(株) ○藤 木 昭 宏
広島大学工学部 岩 谷 祐 太
広島大学大学院 青 木 合 雄 祐
河 合 研 研 至

1211. 砂防堰堤の建設に関する環境負荷評価

広島大学大学院 ○青 木 雄 祐
ランダス(株) 藤 木 昭 宏
広島大学工学部 岩 谷 祐 太
広島大学大学院 河 合 研 研 至

<昼休み 12:00~13:00>

*

第3会場(3階カシオペア)

10:30~12:00 研究発表 1306~1311

[耐久性 (化学的侵食・溶脱, 塩害・鋼材腐食)]

1306. 高炉スラグを混和したアルミナセメント硬化体の耐硫酸性

東京工業大学大学院 〇杉 山 友 明
電気化学工業(株) 田 原 和 人
盛 岡 実
東京工業大学大学院 坂 井 悦 郎

1307. モルタルの塩類風化に及ぼす配合条件および炭酸化の影響

(財)日本建築総合試験所 〇吉 田 夏 樹
松 浪 良 夫
永 山 勝
東京工業大学大学院 坂 井 悦 郎

1308. 安定性試験における結晶圧作用機構に関する基礎的研究

土木研究所 〇片 平 博
渡 辺 博 志

1309. 鉄筋腐食によるコンクリートひび割れのAE-SIGMA解析

熊本大学大学院 〇大 野 健太郎
沢 田 陽 佑
大 津 政 康

1310. インピーダンス測定による鉄筋腐食の定量的検出に関する研究

東京大学大学院 〇熊 野 口 貴 文

1311. CaO・2Al₂O₃の塩化物イオンの拡散抑制効果

電気化学工業(株) 〇盛 岡 和 実
田 原 賢 人
山 本 昭 司
荒 木 俊

<昼休み 12:00~13:00>

*

5月20日(水)

第1会場(3階富士AB)

13:00~14:30 研究発表 1112~1117

[クリンカー鉱物・セメントの水和]

1112. Chemical zoning of calcium aluminoferrite formed during melt crystallization in a CaO-SiO₂-Al₂O₃-Fe₂O₃ pseudoquaternary system

名古屋工業大学大学院 ○福田 功一郎
岩田 知之
東京大学大学院 吉田 英人

1113. シリカフェーム混合セメントのXRD/リートベルト法による解析

太平洋セメント(株) ○野崎 隆人
名古屋大学大学院 丸山 一平
太平洋セメント(株) 山田 夫哉
河野 克哉

1114. 粉末X線回折/リートベルト解析におけるクリンカー試料の調製条件

(株)宇部三菱セメント研究所 ○山下 牧生
古賀 康男
田中 久順
中西 陽一郎

1115. XRDリートベルト法を適用したビーライトの水和反応解析

北海道大学大学院 ○川上 博行
名和 豊春
胡桃澤 清大
湊 大輔

1116. 高炉セメントの水和反応に及ぼすセメント鉱物組成とスラグ粉末度の影響

日鐵セメント(株) ○佐川 孝広
小倉 村東
西村 信二
北海道大学大学院 名和 信豊

1117. 放射光を利用した水熱条件下におけるトバモライト生成過程のその場X線回折

旭化成建材(株) ○松井 久仁雄
旭化成(株) 小川 晃博
松野 信也
菊間 淳

<休憩 14:30~14:45>

*

第2会場(3階富士C)

13:00~14:30 研究発表 1212~1217

[コンクリート舗装]

1212. コンクリート付着オーバーレイ工法の寒冷地への適用に関する基礎的研究

鹿島道路(株) ○神下 竜三
児玉 孝喜
住友大阪セメント(株) 西元 央
東洋大学 福手 央勤

1213. 接着接合型付着オーバーレイ工法におけるオーバーレイコンクリートの付着強度へ及ぼす影響

住友大阪セメント(株) ○西元 央
鹿島道路(株) 児玉 孝喜
東洋大学工学部 鎌福手 央勤

1214. ホワイトトッピング工法の力学的挙動

住友大阪セメント(株) ○竹津 ひとみ
石川工業高等専門学校 西澤 辰男
大阪市立大学名誉教授 山田 俊
鹿島道路(株) 加形 護

1215. 東京国際空港国際線エプロン等整備等事業における薄層付着オーバーレイ工法の試験施工について

鹿島道路(株) ○児玉 孝喜
国土交通省関東地方整備局 加藤 浩司
鹿島建設(株) 岡本 達一
羽田空港国際線エプロンPFI(株) 紀本 一郎

1216. コンクリート舗装における路盤の支持力評価

東京農業大学大学院 ○毛世 華
東京農業大学 竹内 康
(独)土木研究所 井上 直
(社)セメント協会 吉本 徹

1217. コンクリート舗装のライフサイクルコストに関する検討

東京農業大学 ○小梁川 雅
(独)土木研究所 久保 和幸
住友大阪セメント(株) 安藤 藤豊
(社)セメント協会 野田 潤一

<休憩 14:30~14:45>

*

第3会場(3階カシオペア)

13:00~14:30 研究発表 1312~1317

[耐久性 (塩害・鋼材腐食)]

1312. 初期水中養生が高炉セメント硬化体の塩化物イオン拡散性におよぼす影響

東京工業大学大学院 ○木 村 祥 平
大 斎 即 信 明
李 藤 允 豪 燮

1313. 各種セメントを用いたコンクリートの塩化物イオン透過性に関する検討

住友大阪セメント(株) ○中 村 士 郎
尾座本 幸 男
川 村 政 喜
原 田 修 輔

1314. コンクリートの水セメント比が塩化物イオンの浸透に及ぼす影響

日本大学大学院 ○高 橋 英 孝
日本大学生産工学部 湯 浅 井 昇
日本大学 笠 井 芳 夫
日本大学生産工学部 松 井 勇

1315. 長期暴露した各種セメントを用いたコンクリートの塩化物イオン拡散係数に関する研究

(株)宇部三菱セメント研究所 ○神 谷 雄 三
佐 藤 明 大
中 山 英 明
大 和 功一郎

1316. 栈橋上部工内の空間的相違がコンクリート中の塩分浸透性状および水和生成相に及ぼす影響

東京工業大学大学院 ○小 崎 堯 史
大 斎 即 信 明
東亜建設工業(株) 網 野 貴 彦

1317. γ -C₂Sを混和したセメント系材料の水熱合成および促進炭酸化和塩化物イオン浸透性評価

東京工業大学大学院 ○湯 本 達 也
大 斎 即 信 明
橋 藤 本 勝 豪 文

<休憩 14:30~14:45>

*

5月20日(水)

第1会場(3階富士AB)

14:45~16:15 研究発表 1118~1123

[セメントの水和]

*1118. カルシウムアルミネート水和物による六価クロムの固定化挙動

東京工業大学大学院 ○大宅淳一郎
(社)セメント協会 坂井悦茂
日本大学理工学部 高橋弘之

1119. セメント中のふっ化物定量 蒸留法と熱加水分解法の妥当性確認

(株)太平洋コンサルタント ○野口康成
山梨大学大学院 丸田俊久
山梨大学 山根信敏

1120. C-S-H表面の電気二重層を考慮した熱力学的相平衡モデルによるセメント硬化体のイオン固定の再現

太平洋セメント(株) ○細川佳史
山田一夫

1121. セメント及び微粉セメントのケイ酸構造に関する研究

日本大学理工学部 ○小泉公志郎
(株)E-マテリアル 梅村靖弘
入江尚光

1122. C-S-Hの密度に関する基礎的検討

新潟大学大学院 ○田中洋介
新潟大学工学部 佐伯竜彦
新潟大学大学院 佐々木謙二
須田裕哉

*1123. 高温加熱を受けたモルタルの物理化学的性状に再養生条件が及ぼす影響

芝浦工業大学大学院 ○鈴木将充
東京大学大学院 ヘンリー・マイケル
東京大学生産技術研究所 加藤佳孝
芝浦工業大学工学部 勝木太

(終了 16:15)

*

第2会場(3階富士C)

14:45~16:00 研究発表 1218~1222

[コンクリート舗装]

1218. 早期交通開放型コンクリート舗装用混和剤の開発およびLCC/LCAの評価

立命館大学理工学部 ○武田字浦
長川善彦
日産化学工業(株) 岡本享久
須藤裕

1219. SFRCを舗設した大平高架橋の鋼床版におけるひずみ計測結果

鹿島道路(株) ○一瀬八洋
児加玉孝
住友大阪セメント(株) 加鈴形康
木

1220. 鋼床版上SFRC舗装の寒中施工に関する一検討

鹿島道路(株) ○伊藤清志
(株)NIPPOコーポレーション 一瀬八洋
住友大阪セメント(株) 加鈴木元
西

1221. 鉛直打継目を接着接合した供試体の輪荷重走行試験結果

鹿島道路(株) ○伊藤清志
住友大阪セメント(株) 児玉孝
日本大学生産工学部 西阿部元
阿部

1222. 宮城県道で実施したポーラスコンクリート舗装の設計・施工とその供用性

日本道路(株) ○野田悦郎
東京農業大学地域環境科学部 小梁川雅
太平洋セメント(株) 梶尾聡
(社)セメント協会 村田芳樹

(終了 16:00)

*

第3会場(3階カシオペア)

14:45~16:00 研究発表 1318~1322

[耐久性(塩害・鋼材腐食)]

1318. RC中の鉄筋腐食探査に対する電気化学ノイズ法の適用性に関する基礎的研究

東京大学大学院 ○福山智子
長井宏憲
野口貴文

1319. RCはりのせん断耐荷挙動に与える鉄筋腐食の影響

京都大学大学院 ○山本貴士
宮川豊章

1320. 繰返し载荷によるひび割れ形状の変化がRC部材の鋼材腐食に及ぼす影響

横浜国立大学工学部 ○吉田佳代
横浜国立大学大学院 米田雄和
林彦哉
椿龍哉

1321. 養生条件と塩水浸せき期間がビニロン繊維補強モルタルの塩分浸透性に及ぼす影響

東海コンクリート工業(株) 中島義信
瀧上工業(株) 亀山誠司
岐阜工業高等専門学校 ○犬飼利男

1322. エポキシ樹脂塗装鉄筋の塗膜損傷が腐食に及ぼす影響

金沢工業大学 ○宮里心一
元金沢工業大学大学院 中澤亮介

(終了 16:00)

*

5月21日(木)

第1会場(3階富士AB)

9:00~10:15 研究発表 2101~2105

[混合セメント・その他]

2101. 養生温度が初期材齢の高炉セメントの水和生成相および空隙構造に及ぼす影響

東京工業大学大学院 ○内 田 雄 久
大 即 信 明
斎 藤 允 豪
李 允 燮

2102. 高炉セメントの水和熱の温度依存性に関する検討

(株)アイ・シイ ○二 戸 信 和
岩手大学工学部 羽 原 俊 祐
(株)アイ・シイ 鯉 淵 清

2103. 粒子の充てん性を考慮した高強度コンクリート用セメントの材料設計

太平洋セメント(株) ○黒 川 大 亮
東京工業大学大学院 柿 沼 保 夫
太陽誘電(株) 相 川 川 豊
東京工業大学大学院 坂 井 悦 郎

2104. 自己相関関数によるセメントペーストの3次元イメージ構築

北海道大学大学院 ○上 田 晃 嗣
胡桃澤 清 文
名 和 豊 春

2105. シリカフェーム混入セメントペーストにおける電気伝導特性と粗大毛細管空隙空間構造の関係

金沢大学大学院 ○内 藤 大 輔
五十嵐 心 一
柴 山 舞

10:15~10:30 委員会報告
規格専門委員会

<休憩 10:30~10:45>

*

第2会場(3階富士C)

9:00~10:15 研究発表 2201~2205

[骨材, リサイクル]

2201. 圧密充填による廃コンクリート塊の全量再生骨材化に関する基礎的研究

東京大学大学院 ○国 枝 陽一郎
清水建設(株) 辻 埜 真 人
東京大学大学院 野 口 貴 文
長 井 宏 憲

2202. 溶融方法の異なる都市ゴミ溶融スラグ細骨材を用いたモルタル, コンクリートの性質

東海大学大学院 ○岩 崎 勝 麻
東海大学 迫 田 恵 三
新日鉄エンジニアリング(株) 宮 谷 寿 博
福祉商事(株) 関 勇 治

2203. マイクロ波加熱技術を利用した骨材回収型完全リサイクルコンクリートに関する研究(その1 概要および強度向上技術)

清水建設(株) ○辻 埜 真 人
東京大学大学院 北 野 亮 馬
長 井 貴 文
宏 憲

2204. マイクロ波加熱技術を利用した骨材回収型完全リサイクルコンクリートに関する研究(その2 骨材回収性能)

清水建設(株) ○辻 埜 真 人
東京大学大学院 北 野 亮 馬
長 井 貴 文
宏 憲

2205. フライアッシュ混入コンクリートに対する廃瓦の内部養生効果の実験的検討

広島大学大学院 ○温 品 達 也
中国電力(株) 清 木 祥 平
中国高圧コンクリート(株) 中 川 信 矢
広島大学大学院 佐 藤 良 一

<休憩 10:15~10:30>

*

第3会場(3階カシオペア)

9:00~10:30 研究発表 2301~2306

[ポーラスコンクリート, 景観コンクリート]

2301. 牡蠣殻ポーラスコンクリートの基礎特性に及ぼす異方性および水セメント比の影響

呉工業高等専門学校 ○堀 口 至
竹 村 和 夫

2302. 小型魚礁に設置したポーラスコンクリートの藻場復元効果

熊本大学大学院 ○武 田 浩 二
村 上 聖
八代工業高等専門学校 金 丸 健太郎
浦 野 登志雄

2303. 高空隙率セメント系材料のモデル化と材料特性—シェルを有する構造の力学特性と破壊性状—

横浜国立大学大学院 ○玉 置 久 也
椿 龍 哉

2304. 天然ゼオライトを骨材および混和材として用いたポーラスコンクリートの強度特性に関する研究

秋田大学大学院 ○亀 島 博 之
秋田大学工学資源学部 徳 重 英 信
福田ヒューム管工業(株) 川 上 洵
鈴 木 弘 美

2305. 里山景観におけるコンクリートの色調に関する調査検討

新潟工科大学 ○地 濃 茂 雄

2306. 里山景観に関わるコンクリートの色調改善に関する検討

新潟工科大学 地 濃 茂 雄
(株)夢ハウス (当時新潟工科大学卒論生) ○金 山 陽 平

<休憩 10:30~10:45>

*

5月21日(木)

第1会場(3階富士AB)

10:45~11:45 研究発表 2106~2109

[製造技術]

2106. 欧米の6価クロム規制の現状および規制に対応する硫酸スズ系6価クロム低減剤

グレースケミカルズ(株) ○岡田浩一
W.R. GRACE Ltd. Mike Sumner

2107. 電磁波レーダによるキルン耐火レンガの厚さ測定

(株)サンテック ○中島健仁
(株)トクヤマ 篠原正吾
山口大学 田中正吾

2108. リサイクル資源対応型プレヒータ系制御システムの開発

太平洋セメント(株) ○武智伸夫
嶋田良好
宮木好春

2109. 脱塩ダスト除塩システムの開発

住友大阪セメント(株) ○小西正芳
荒森西木泰輔
君川島健之

<昼休み 11:45~13:15>

*

第2会場(3階富士C)

10:30~11:15 研究発表 2206~2208

[リサイクル]

2206. フッ化カルシウムを含む廃棄石灰石微粉末のコンクリート用材料としての有効利用に関する研究

岡山大学大学院 ○藤井隆史
足立石灰工業(株) 黒田洋史
岩谷産業(株) 村田政広
岡山大学大学院 綾野克紀

2207. 低品質再生粗骨材を用いたコンクリートの特性に関する研究

大分大学大学院 ○秋吉善忠
大分大学工学部 佐藤嘉昭
上田俊賢

2208. セメントペースト粉末からの素材分離方法の検討

東京工業大学大学院 ○新島瞬
東京工業大学応用セラミックス研究所 赤津隆
清水建設(株) 竹本喜昭
東京工業大学応用セラミックス研究所 田中享二

11:15~11:30 委員会報告
セメント系固化材技術専門委員会

<昼休み 11:30~13:15>

*

第3会場(3階カシオペア)

10:45~12:00 研究発表 2307~2311

〔高強度コンクリート, 繊維補強コンクリート〕

2307. 複合材料を用いた高強度モルタルの基本的性状に関する研究

| | | | |
|----------|-----|-----|-----|
| 宇都宮大学大学院 | 藤丸 | 原 浩 | 巳 知 |
| | ○小倉 | 岡 正 | 里 香 |
| 日本シーカ(株) | 齋 藤 | 藤 賢 | |

2308. 複合系材料を用いた高強度コンクリートの基本的性状および耐久性に関する検討

| | | | |
|----------|------|-----|--|
| 日本シーカ(株) | ○齋 藤 | 藤 賢 | |
| 宇都宮大学大学院 | 丸 原 | 浩 巳 | |
| | 小 倉 | 正 知 | |
| | | 里 香 | |

2309. 廃瓦粗骨材を用いて収縮低減した超高強度RCはりのせん断特性

| | | | |
|--------------|------|-----|--|
| 広島大学工学部 | ○三 谷 | 昂 大 | |
| 広島大学大学院 | 大 賀 | 琢 麻 | |
| 国土交通省中国地方整備局 | 丹 後 | 浩 一 | |
| 広島大学大学院 | 佐 藤 | 良 一 | |

2310. 車両荷重を受ける無鉄筋コンクリート床版の静的および動的載荷試験

| | | | |
|------------|------|-----|--|
| 秋田大学大学院 | ○竹 村 | 和 晃 | |
| ランダス(株) | 松 岡 | 智 智 | |
| 秋田大学工学資源学部 | 川 上 | 智 洵 | |

2311. ネット状連続繊維補強材を用いたRCはりの曲げ性状

| | | | |
|-------------|------|-----|--|
| 群馬大学大学院 | ○栗 原 | 貢 介 | |
| 太平洋マテリアル(株) | 李 春 | 鶴 連 | |
| 群馬大学大学院 | 郭 度 | 幸 和 | |
| | 辻 幸 | | |

(終了 12:00)

*

第1・2会場(3階富士ABC)

13:15~14:45 セメント協会会長挨拶
第37回セメント協会論文賞表彰式
論文賞受賞者記念講演

〈休憩 14:45~15:00〉

15:00~16:30 特別講演
コンクリート構造物の建設から維持管理まで

東日本旅客鉄道株式会社
執行役員
建設工事部部长
構造技術センター所長

石橋 忠良 氏

5月22日(金)

第1会場(3階富士AB)

9:00~10:00 研究発表 3101~3104

[混合セメント・混合材]

3101. 高炉スラグ高含有セメントの水和反応解析

東京工業大学大学院
(株)竹中工務店
東京工業大学大学院
○安 齋 剛 史
池 尾 陽 作
西 川 真
坂 井 悦 郎

3102. 高炉スラグ微粉末と石灰石微粉末を添加した高アルミナセメントの水和反応解析

太平洋セメント(株) ○久 我 龍一郎
野 崎 隆 人
河 野 克 哉
山 田 一 夫

3103. 非破壊試験による高炉スラグ微粉末含有コンクリートの骨材周囲の損傷評価

横浜国立大学大学院 ○小 野 敦 子
細 田 和 暁
林 和 彦

3104. 高炉スラグ微粉末を混入したコンクリートの養生温度と耐久性の関係

新日鐵高炉セメント(株) ○伊代田 岳 史
大 塚 勇 介
檀 康 弘

<休憩 10:00~10:15>

*

第2会場(3階富士C)

9:00~10:15 研究発表 3201~3205

[化学混和剤・その他]

3201. セメントペーストの水和発熱特性に及ぼす櫛形高分子系分散剤分子構造の影響

韓国建設技術研究院 ○宋 榮 鎮
室蘭工業大学工学部 新 大 軌
東京工業大学大学院 坂 井 悦 郎

3202. ポリカルボン酸系混和剤の主鎖長がコンクリートの凝結時間に及ぼす影響

竹本油脂(株) ○岡 田 和 寿
名古屋工業大学 河 辺 伸 二
竹本油脂(株) 野々山 孝 政

*3203. セメントペーストのレオロジー特性と硬化体細孔構造

室蘭工業大学工学部 ○新 大 軌
濱 幸 雄

3204. セメントペーストのレオロジー特性評価方法に関する一考察

琉球大学 ○手登根 健
琉球大学工学部 山 田 義 智
富 山 潤

3205. 回転粘度計を用いたフレッシュモルタルのせん断変形に及ぼす間隙水圧の影響に関する基礎的研究

旭化成建材(株) ○大 村 修太朗
三重大学大学院 三 島 直 生
畑 中 重 光

<休憩 10:15~10:30>

*

第3会場(3階カシオペア)

9:00~10:30 研究発表 3301~3306

〔コンクリートの耐久性・その他〕

3301. 高アルミネート型ポルトランドセメントを用いたコンクリートの物性

(株)宇部三菱セメント研究所 ○後 藤 貴 弘
中 村 俊 彦
黒 岩 義 仁
鳴 瀬 浩 康

3302. 高SO₃・高C₄A_Fクリンカーのセメントを使用したコンクリートの耐久性

(株)宇部三菱セメント研究所 ○三 隅 英 俊
丸 屋 英 二
大 崎 雅 史
高 橋 俊 之

3303. 無水セッコウと石灰石微粉末を添加したアルミネート相高含有セメントの流動性と初期水和

東京工業大学大学院 ○青 柳 祐 司
一 瀬 龍 太 朗
(株)宇部三菱セメント研究所 丸 屋 英 二
東京工業大学大学院 坂 井 悦 郎

3304. 水セメント比の大きなセメントペースト硬化体の炭酸化による微細組織の変化

帝京科学大学生命環境学部 ○浅 賀 喜 与 志
伊 藤 慎 祐
鈴 木 優 士

3305. Ca(OH)₂の共存下におけるC-S-Hの炭酸化速度に及ぼすCO₂ガス濃度の影響

広島大学大学院 ○石 田 剛 朗
市 場 大 伍
河 合 研 至

3306. 若材齢時の炭酸化がW/Cの異なるセメント硬化体の酸素拡散と細孔構造に及ぼす影響

群馬大学大学院 ○石 井 祐 輔
李 春 鶴
半 井 健 一 郎
群馬大学工学部 横 塚 清 規

〈休憩 10:30~10:45〉

*

5月22日(金)

第1会場(3階富士AB)

10:15~11:30 研究発表 3105~3109

[混合セメント・混合材]

3105. 高炉スラグ-石膏-消石灰系結合材の水和反応特性について

新日鐵高炉セメント(株) 植 木 康 知
○大塚 勇 介
山口大学名誉教授 檀 康 弘
後 藤 誠 史

3106. フライアッシュ混和の有無および抽出圧力の違いが細孔溶液組成に及ぼす影響

(財)電力中央研究所 ○山 本 武 志
西 田 孝 弘

3107. フライアッシュの鉱物組成とポゾラン反応性

東京工業大学大学院 森 川 慎一郎
石 元 樹
○大塚 拓
坂 井 悦 郎

3108. 定期的に採取したフライアッシュの品質変動

電源開発(株) ○佐 藤 道 生
長谷川 登
(株)ジェイベック 山 中 讓
電源開発(株) 鍵 本 広 之

3109. 最近のフライアッシュのキャラクター変動と圧縮強度への影響

岩手大学大学院 ○浅 野 慎 吾
岩手大学工学部 羽 原 俊 祐
(財)電力中央研究所 山 本 武 志
太平洋セメント(株) 野 崎 隆 人

<昼休み 11:30~12:45>

*

第2会場(3階富士C)

10:30~11:45 研究発表 3206~3210

[コンクリートの物性(ひびわれ・その他)]

3206. コンクリート破壊面における表面粗さパラメータの解析結果

秋田県立大学大学院 ○佐 藤 あゆみ
秋田県立大学システム科学技術学部 山 田 寛 次
石 山 智

*3207. セメント系材料の凝結性状に及ぼす温度の影響

岐阜大学工学部 ○小 澤 満津雄
森 本 博 昭

3208. 新旧コンクリート接合部のせん断滑り特性に関する基礎的研究

愛知工業大学工学部 ○卷 幡 悠 佑
関 山 田 俊 力
和 夫

3209. 若材齢期におけるコンクリートの引張ヤング係数の特性

山口大学大学院 ○砂 町 康 夫
吉 武 勇 一
山口小野田レミコン(株) 河 野 陽 幸
博

3210. 膨張コンクリートによる鉄筋コンクリートはりのひび割れ幅の低減効果

電気化学工業(株) ○栖 原 健太郎
群馬大学大学院 辻 幸 和
電気化学工業(株) 芦 田 公 伸

<昼休み 11:45~12:45>

*

5月22日(金)

第1会場(3階富士AB)

12:45~14:15 研究発表 3110~3115

[コンクリートの物性, 耐久性]

3110. 各種セメントを用いたコンクリートの耐久性に関する研究

(社)セメント協会 ○泉 尾 英 文
太平洋セメント(株) 羽 木 隆
住友大阪セメント(株) 草 野 昌 夫
(株)宇部三菱セメント研究所 中 山 英 明

3111. 酸化チタン粉末混和モルタルの付着特性に関する研究

秋田大学工学資源学部 ○徳 重 英 信
川田工業(株) 古 村 崇
秋田大学工学資源学部 川 上 洵

3112. 雨水によるコンクリート外壁面の汚れに関する研究

新潟工科大学 地 濃 茂 雄
(株)水倉組 ○山 際 伸 武

3113. コンクリート表層面を想定したモルタルの吸水試験

新潟工科大学 地 濃 茂 雄
新潟工科大学大学院 ○佐 藤 茂 治

3114. インプット法による透水試験における排出側境界条件の影響

群馬大学大学院 ○齋 藤 裕 樹
半 井 健一郎
李 春 鶴

3115. 乾燥による硬化セメントペーストの微細構造変化

住友金属鉱山シボレックス(株) ○青 野 義 道
松 下 文 明
柴 田 純 夫
濱 幸 雄
室蘭工業大学工学部

(休憩 14:15~14:30)

*

第2会場(3階富士C)

12:45~14:00 研究発表 3211~3215

[コンクリートの物性(収縮)]

3211. フライアッシュと高炉スラグ微粉末を混合使用したモルタルの収縮と強度

金沢工業大学大学院 ○渡 辺 将 之
金沢工業大学 宮 里 心 一

3212. 乾燥収縮に対するフライアッシュやアルカリの影響

長岡技術科学大学環境・建設系 ○田 中 泰 司

3213. 高温履歴を受ける高炉セメントの自己収縮に関する研究

名古屋大学大学院 ○寺 本 篤 史
丸 山 一 平

*3214. 高炉スラグ微粉末使用コンクリートの乾燥収縮特性

鹿児島大学大学院 ○松 元 淳 一
鹿児島大学工学部 武 若 耕 明
山口 伸 理
鹿児島大学大学院 梅 木 真 理

3215. 人工軽量細骨材による蒸気養生を受けたコンクリートの自己収縮抑制効果

横浜国立大学工学部 ○高 橋 智 亮
横浜国立大学大学院 細 田 亮 暁

(休憩 14:00~14:15)

*

第3会場(3階カシオペア)

12:45~14:15 研究発表 3311~3316

[コンクリートの耐久性 (凍結・融解)]

3311. 発泡させたAE剤を混和したフライアッシュセメント コンクリートに関する研究

| | |
|------------------------|----------|
| 日本大学理工学部 (株E-マテリアル) | ○梅 村 靖 弘 |
| 日本大学理工学部 | 入 江 正 明 |
| | 小 泉 公志郎 |
| | 露 木 尚 光 |

3312. 蒸気養生を行った高炉セメントコンクリートのス ケーリング抵抗性

| | |
|---------|----------|
| 日本大学工学部 | ○子 田 康 弘 |
| | 岩 城 一 郎 |

3313. コンクリートのスケーリング劣化に及ぼす融雪剤の 種類とセメントの種類の影響

| | |
|---------|----------|
| 岩手大学工学部 | ○中 居 拓 真 |
| | 小山田 哲 也 |
| | 羽 原 俊 祐 |
| | 藤 原 忠 司 |

3314. 環境変化養生によるモルタルの細孔構造と耐凍害性 の変化

| | |
|-----------------|---------|
| 室蘭工業大学工学部 | ○新 大 軌 |
| 住友金属鉱山シボレックス(株) | 濱 幸 雄 |
| | 青 野 義 道 |

3315. 高炉スラグ微粉末を用いたコンクリートの蒸気養生 に関する一考察

| | |
|--------------|---------|
| 日鐵セメント(株) | ○小 倉 東 |
| | 有 賀 美樹雄 |
| | 星 俊 彦 |
| フジコンサルタント(株) | 松 岡 義 博 |

3316. 大型環境試験装置を用いたRC部材の凍害促進試験方 法の考案

| | |
|---------|----------|
| 日本大学大学院 | ○大 野 孝 明 |
| 日本大学工学部 | 子 田 康 弘 |
| | 岩 城 一 郎 |

(休憩 14:15~14:30)

*

5月22日(金)

第1会場(3階富士AB)

14:30~15:30 研究発表 3116~3119
[ASR]

3116. アルカリ骨材反応抑制剤に関する研究

太平洋セメント(株) ○関野一男
日本大学理工学部 露木尚光
太平洋セメント(株) 吉本 稔

3117. 反応性骨材の粒径とASR膨張の関係

太平洋セメント(株) ○林建佑
河野克哉
山田一夫

3118. 採取時期が異なる各種骨材のASR反応性の検討

愛知工業大学工学部 ○岩月栄治
森野奎二

3119. 連続繊維シートと透湿性表面被覆材によるASR抑制効果に関する研究

住友大阪セメント(株) ○杉浦章雄
榊原弘幸

(休憩 15:30~16:00)

16:00~17:00 パネルディスカッション

ASRによる膨張機構の再検討

—膨張の物理化学的説明, ペシマム現象の原因,
試験方法—

パネラー:市川恒樹 名誉教授(北海道大学)

鳥居和之 教授(金沢大学)

片山哲哉 部長(川崎地質株式会社)

コーディネーター:山田一夫氏
(太平洋セメント株式会社)

(終了 17:00)

*

第2会場(3階富士C)

14:15~15:30 研究発表 3216~3220
[コンクリートの物性(収縮)]

3216. 軽量骨材の自己収縮ひび割れ低減効果に関する研究

東京大学大学院 ○斐 晟 哲
太平洋セメント(株) 早野博幸
東京大学大学院 野口貴文
長井 宏憲

3217. フライアッシュをセメント・細骨材に内割置換した
コンクリートの乾燥収縮と断熱温度上昇量

山口大学大学院 ○西村英紀
(株)エネルギー・エコ・マテリア 齊藤和直
高橋 和之
山口大学大学院 吉武 勇

3218. 乾燥収縮ひずみの合理化予測手法に関する基礎的検討

住友大阪セメント(株) ○喜多龍三
小田部裕一
原田修輔

3219. 高炉セメント使用コンクリートの収縮低減のための
一検討

住友大阪セメント(株) ○西元央
鈴木康範
小林哲夫

3220. 乾燥収縮ひずみに影響する水量, 骨材の種類および
容積量

九州共立大学工学部 ○高田俊一
小田康仁

(終了 15:30)

*

第3会場(3階カシオペア)

14:30~15:30 研究発表 3317~3320

[コンクリートの施工, 特殊コンクリート]

3317. 速硬性混和材を用いた速硬コンクリートの実用化の検討

| | |
|-------------|----------|
| 太平洋マテリアル(株) | ○北 條 泰 秀 |
| (株)大林組 | 近 松 竜 一 |
| 太平洋マテリアル(株) | 中 島 裕 |

3318. Influence of diameter and mass of dry superabsorbent polymer on compressive strength and water absorption capacity of concrete

| | |
|-------------------|---------------------|
| 大分工業高等専門学校 | ○一 宮 一 夫 |
| シュツットガルト大学構造材料研究所 | Hans-Wolf Reinhardt |
| | Alexander Assmann |

3319. 堤体内に50年間保管された大型ダムコンクリート供試体の強度履歴

| | |
|-------------|----------|
| 東京都水道局 | 矢ヶ崎 憲 治 |
| (財)土木研究センター | ○小 林 茂 敏 |
| | 柴 田 辰 正 |

3320. 硬練りコンクリートの施工性簡易評価方法の検討

| | |
|----------------|----------|
| (株)宇部三菱セメント研究所 | ○吉 田 浩一郎 |
| | 大 和 功一郎 |
| | 大 崎 雅 史 |
| | 五十嵐 秀 明 |

15:30~15:45 委員会報告 セメント化学専門委員会

(終了 15:45)

*

● 特別講演 ●

コンクリート構造物の建設から維持管理まで

東日本旅客鉄道株式会社

執行役員

建設工事部部长

構造技術センター所長

石橋 忠良 氏

● パネルディスカッション ●

ASRによる膨張機構の再検討

—膨張の物理化学的説明，ペシマム現象の原因，試験方法—

パネラー：市川恒樹 名誉教授（北海道大学）

鳥居和之 教授（金沢大学）

片山哲哉 部長（川崎地質株式会社）

コーディネーター：山田一夫氏（太平洋セメント株式会社）

● 講演要旨のご案内 ●

第63回セメント技術大会全講演の講演要旨を掲載

2009年5月上旬発行予定（大会開催前に販売いたします。）A4判・5,000円（税込）

セメント・コンクリート論文集

No.62 / 2008

Cement Science and Concrete Technology

A4判・609ページ・11,000円（税込）・送料実費



セメント技術大会での発表論文に限定することなく、広く公募した論文を、論文集編集委員会が厳選したセメント・モルタル・コンクリート関係の論文84編を掲載。全ての論文に英語のABSTRACTを添えるとともに、巻末に著者名およびキーワード索引を加えて、検索しやすい構成にしています。

図書のご注文・お問い合わせは

社団法人セメント協会 図書販売係

〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-4 ダヴィンチ桜橋7階

☎03-3523-2736 FAX 03-3523-2700



Memo





Memo



ホテルメトロポリタン案内図

東京都豊島区西池袋1-6-1
03-3980-1111

交通のご案内

池袋駅西口から徒歩約3分

- JR 山手線, 埼京線
- 東京メトロ 丸の内線, 有楽町線, 副都心線
- 西武 池袋線
- 東武 東上線

